

中澤省一郎のSS経営メールマガジン No.148

2/21 14:00 日経電子版

「コスモ、キグナス石油と資本業務提携 2割出資へ」

□ 日経電子版要約

- ・コスモはキグナス石油と資本業務提携（2割出資）する。
- ・全国約500カ所にあるキグナスの給油所にガソリンなどを卸す。 21日午後に発表する。
- ・キグナスは現在、東燃ゼネからガソリンなどの供給を受けている。製品の供給元を20年頃からコスモに切り替える。
- ・キグナスとの提携により、安定供給先を確保し、製油所の稼働率向上にもつなげる。

□ コスモ石油の業転玉も無くなります！

表向きは上記報道ですが、実は「太陽石油の南西石油買収で、太陽の業転玉が消えた」と同じように「コスモからキグナスへの供給で、コスモの業転玉が消える」のです。

□ どうして20%か？

私は「供給元の変更」の口実に過ぎないと考えてます。

- キグナスの支配権は三愛が保持し続ける。（拒否権の1/3にも満たないです）
- 三愛の供給元はTGとJXでほぼ100%ですから・・・、JXTGには逆らえません。

□ 1年遅れで本州もPB地獄へ？

PBにとって頼みの綱は「富士石油」のみになりますが、既に、従来と比べてほとんど出ていないという話も耳にします。セミナー等で、「2016/4/1、沖縄がPB天国からPB地獄へ変わった」とお話ししていますが、1年遅れで、本州もPB地獄になるかも知れません。何事も助走がないと「飛び立てません」

今がまさに、その助走期間です。十分、ご注意ください。（必要な方は、2/9セミナー収録CDの残部が若干あります）

セミナー後の問い合わせ多数

ガソリン海上が急騰 ⇒ 4/1への助走開始

□ 2/16前代未聞の事態が発生

元売（出光）が元売（コスモ）から直接大量に購入したのです。

Plattsの記事を掲示します。

- ・出光興産は16日、S&Pグローバル・プラッツのマーケット・オン・クローズ（MOC）内でコスモ石油から軽油1000kl（東京湾、2月後半渡し）を購入した。成約価格は50,300円/klとなる。MOC内で元売り同士が取り引きしたのは、プラッツが昨年4月に海上マーケットのアセスメントを開始して以来初めて。元売り関係者は「JOX市場でも少なくとも過去7年間、元売り同士が現物を売買したのは見たことがない」と話している。
- ・MOC外成約では、出光興産が今年14日、東燃ゼネラル石油から灯油1万5千kl（東京湾、2月後半渡し）をプラッツ海上東京湾アセスメントLC1の2月平均フラットで購入したことが明らかとなった。

□ Platts海上は輸入採算価格に急接近

上記成約と前後して、埼玉の上場商社系大規模油槽所からガソリンが出なくなりました。

Platts海上は、5円以上値上がりして、2/20現在54.5円、輸入採算価格55.0円に急接近です。

Platts陸上、RIM陸上はまだ50円前後ですが、近い将来海上物より高くなることは必須だと思います。

2次装置（FCC等）の不調を理由にJXは処理量の削減+重油の輸出増大だそうです。= ガソリン等白油は、大幅に減少。

3月下旬からの定修と併せて、第2次高度化法も3/31期限です。

「例年通り」と思うか？

「全く違う」と思うのか？

JXTG、出光+昭シエルに続いて、残りの唯一の業転出し元売「コスモ」から目が離せません。

3月まではPlattsも「無料」ですから、ご覧になることをお勧めします。

ホームページ（<http://www.platts.com/price-assessments/oil/japan-oil-rack-jp>）へアクセスするか、

プラッツ・東京事務所 電話 03-4550-8300まで連絡してみてください。

2/9 セミナー収録CDセット 残り5部

中澤公認会計士事務所

検索

